

2023年4月27日

人材活躍推進に係る長期ビジョン「奏^{そう}～SOU～」の策定について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2023年4月、人材活躍推進に係る長期ビジョン「奏～SOU～」を策定いたしましたので、お知らせします。

当行では、2023年3月に、長期ビジョン「MCP（Musashino mirai-Creation Plan）～多彩な価値を結集し、地域No. 1のソリューションで埼玉の未来を切り拓く～」を策定し、4月より、その実現に向けた第1工程となる中期経営計画「MCP 1/3」のもと、様々な取組みを開始しております。

今回策定した「奏～SOU～」は、一層の人材活躍推進を通じ、長期ビジョン「MCP」の実現を目指していくものと位置付けており、「MCP」の2つの基本方針に対応した、人材および組織の目指すべき姿として、「お客さまの課題解決に向け、自律的かつ挑戦心を持って取組みことができる人材」と「様々な価値観を理解し、認め合うことで多彩な人材が活躍できる組織」を掲げています。

「奏～SOU～」の計画期間は、長期ビジョン「MCP」と同様に2023年度から2032年度の10年間とし、中期経営計画「MCP 1/3」とこれに続く2つの中期経営計画に呼応する3つのステージを置き、各ステージにおける到達イメージを定めました。

2023年度から始まる第一ステージでは、行員が自律的に学ぶ仕組みと挑戦するフィールドを整備するとともに、様々な価値観を理解し認めあう風土を醸成すべく、取組みを進めてまいります。

当行では、行員一人ひとりの多様性が発揮され、全員が輝ける銀行を目指し、積極的に取り組んでまいります。

次頁へ

1. 「奏～SOU～」の概要

(1) 名称について

S (Sustainable…持続可能な) O (Only…個性) U (Unite…一体感・つながり)
 一人ひとりが異なる個性を発揮し、お互いにその違いを認め合い、協力し、ベクトルを合わせ、組織の持続的発展へ寄与していくことを表現しました。
 「奏」は調和、一致、団結も意味し、多様性が発揮され全員が輝ける銀行を目指す願いを込めています。

(2) 基本方針

長期ビジョン「MCP」の基本方針である「地域・お客さまの期待を超える存在へ」「組織・従業員の力を最大化」に対応した「自律・挑戦」「多様性・つながり」を掲げています。

自律・挑戦	多様性・つながり
自身の成長に向け、自律的かつ挑戦心を持った人材を作る	様々な価値観を理解し、認め合うことで多彩な人材が活躍する組織を作る

(3) 期間 2023年度から2032年度の10年間

	ステージⅠ 「認め合う」	ステージⅡ 「つながり合う」	ステージⅢ 「広がる」「深まる」
期間	2023年度～ 2025年度	2026年度～ 2028年度	2029年度～ 2032年度
到達するイメージ	自律的に学ぶ仕組みと挑戦するフィールドの整備 様々な価値観を理解し、認めあう風土の醸成	自律的な挑戦によるさらなる成長の促進 新たなヒト・モノ・コトとのつながりの強化	多様な人材が自信に満ち溢れ、能力を最大限に発揮している

2. 2023年度の具体的な取組み

自律的に学ぶ仕組みと挑戦するフィールドの整備【自律・挑戦】	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の未経験業務への戦略的配置による支援の実施 ・出産に伴う女性の健康維持・支援策の実施 ・スキル習得のパーソナライズ化に向けた仕組みの構築
様々な価値観を理解し、認め合う風土の醸成【多様性・つながり】	<ul style="list-style-type: none"> ・行内のネットワーク構築機会の創出（行内交流会等の開催検討） ・「男性育休」の部店長、対象者への周知や5日間以上の計画的取得の徹底 ・心理的安全性向上や、多彩な人材の能力発揮に向けた多様性を理解し、認め合う意識浸透・定着に向けた継続的な教育の実施

以上

報道機関からのお問い合わせ先
 人事部 折戸 紗世子
 TEL (048) 641-6111 (代表)